

はっところどもえん えんだより 2025ねん

3期：7月1日～8月31日



5歳児（自分だけの国の国旗）

社会福祉法人 種の会

幼保連携型認定こども園 はっところども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenokai.jp URL：<http://www.tanenokai.ed.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp



★7月1日（火）からプールが始まりました。ご用意をお願いします。
（詳細はチャイルドケアウェブをご確認ください）

★災害時・緊急時のお願い

台風や地震が発生した場合、園の電話回線が大変混み合います。園児の安否については、園から『チャイルドケアウェブ』でお知らせしますので、個々で園への問い合わせはなるべく控えていただきますようお願いいたします。

また災害時や緊急時は、出来るだけ自宅待機、早めのお迎えのご協力をお願いいたします。

★尿検査の予備日について

前回提出できなかった方や、再検査の方はお待ちください。

7月8日（火）9：30まで職員室へお願いします。

★2025年7月よりはとこども園にて、乳児等通園事業「こども誰でも通園制度」の保育を実施いたします。この事業は、全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するものです。

→対象は0歳児～2歳児です。

地域の方々や在園児の弟妹など、登録をお待ちしております。

以下、こども家庭庁のリンクです。

[こども誰でも通園制度について | こども家庭庁](#)

★栄養士の^{こんどう}近藤 ^{ももこ}桃子が入籍し、^{なか井}中井 ^{ももこ}桃子になります。

★7月1日より副園長の原康大が、なぎさ児童館館長を兼務します。
それに伴い、今後もより姉妹園連携を強化していきます。よろしくお願いいたします。



集団生活の中の子どもたち

園長 ふじわら 藤原

先月は、お忙しい中、多くの方に幼児クラスの保育参加にお越しいただきました。朝の園庭あそびからご一緒くださった方も多く、子どもたちと活動をともにしていただき、まるで1人の保育者のようにご参加くださり、ありがとうございました。ご家庭とは少し違ったお子さんの姿を目にされたり、新たな一面に気づかれたりした方もいらっしゃるのではないのでしょうか。また、他の子どもたちの個性や関わり合う様子を見ていただけたことと思います。子どもたちは、さまざまな関わりの中で互いに学び合いながら、日々の園生活を送っています。今回ご都合が合わなかった保護者の方も、ご希望がありましたら、ぜひ職員までお知らせください。子どもたちと遊び、時には私たちとともに考えながら、日々の成長をともに見守っていただけたら嬉しく思います。

保育参加終了後には多くの温かいお言葉をありがとうございました。子どもたちだけでなく、職員の関わりにも目を向けてくださり、励ましのお声をいただいたこと、職員一同、大変大きな励みとなりました。一方で、当日のアナウンス不足など、至らぬ点がありましたこととお詫び申し上げます。特にクラス活動ではない日では、活動スケジュールが分かりづかったことや、保護者の皆さまへの声かけが不十分だったとのこと指摘もいただきました。改善に努めてまいります。お気づきの点やご不明な点があれば、その都度職員へお声がけいただき、ご不明点を解消いただければと思います。

新年度になり3か月が経つと、子どもたちが安心して自分の思いを出せる場面も増えてきました。それに伴い、集団生活の中で思わぬトラブルが起こることもあります。毎年この時期にお伝えしていることではありますが、特に乳児期には、理由がはっきりしない噛みつきやひっかきといった行動が見られることがあります。私たち職員も重く受け止め、未然に防ぐよう努めておりますが、成長のひとつの過程として、そのような時期があることをご理解いただけますと幸いです。一方、幼児期になると子ども同士のトラブルの背景には、ほとんどの場合、きっかけや思いなど子どもなりの理由があります。園ではそうした場面に出会ったとき、子どもたちが自分の気持ちを言葉にしたり、相手の気持ちを受け止めたりできるよう、話し合うことを大切にしています。園は「子どもたちがトラブルとどう向き合い、どう解決していくかを学ぶ場所」でもあるからです。

トラブルを経験することは、子どもたちにとって決して悪いことではなく、大切な学びのひとつです。思い通りにならない悔しさや、涙の中での自己主張、理不尽に感じる経験など、そうした一つひとつの出来事が、子どもたちの心を育み、相手と関わる力、自分を守る力へとつながっていきます。

はっとこども園では、日々の中でそうした経験を丁寧に積み重ねながら、子どもたちには自分らしく大きく成長してほしいと心から願っています。



広く人と交わる

主幹保育教諭 福山 弘くやま

先日は幼児クラスの保育参加に、多くの保護者の方にお越しいただきありがとうございました。その中で、保育者とお子さまとの関わりやお友達との関わりの様子なども見ていただけたのではないのでしょうか。

はっことども園ではクラスの関わりだけでなく、異年齢の関わりも豊かに行なわれています。3～5歳児は、普段の生活や遊びの中で意図的に、そして自然に関わる姿がみられます。0～2歳児では、幼児クラスと保育の活動時間の中で交流を図ったり、お手伝い保育と称して意欲的に関わり合いを持つ機会を作ったりしています。クラス内とはまた違った一面がどの子どもにも見られ、保育者もいろいろなクラスの子とも達と接する中で新たな発見や学びに繋がっています。

保育参加期間中には、筒井台中学校のトライやるウィークがあり男子学生が2名来ていました。子ども達はすぐにお兄ちゃんになつて、一緒に遊んでもらったり給食を手伝ってもらったり寝かしつけてもらったりとたくさん触れ合っていました。夏には、灘の浜学童コーナーの子ども達との交流があったり、中高生がワークキャンプに来てくれたりする予定になっています。保育の実習生も毎年10名程が来ています。

また、はっこの職員も地域の子育てサークルへ出向き「出前保育」を行なったり、栄養士が児童館で「離乳食講座」を開いたり地域との関わりも深めています。その地域の方が、親子ふれあい広場や体験保育・一時保育などを利用され、園の子ども達の交流にも繋がっていることもあります。

法人の運営理念「みんなでみんなをみていく園づくり」というところをまさに、実践している毎日です。いろいろな年代の方に触れる中で、いろいろな関係性が広がっており観察する力や社会性も広がっていると感じています。この子ども達が培ったコミュニケーションが日々豊かであればあるほど、家族のコミュニケーションも豊かになるといわれています。ほかの人との人間関係で得られるコミュニケーションが、家族の人間関係をうまく維持するエネルギーになっているそうです。これからも、いろいろな関係性を広げたり深めたりできるような役割を担っていきたいと思います。



○さい
おひさまぐみ

竹中 篤橋
加藤 奥西

0歳児 3期：夏を味わう期（7月1日～8月31日）

- 【テーマ】 水遊びやプール遊びを通して水に親しみを持つ
夏の暑さを感じよう
- 【うた】 ♪きらきらぼし ♪たなばた ♪しゃぼんだま など
- 【わらべうた】 かにどん かにどん・どっちんかっちゃん・おふね など
- 【室内活動】 なぐり描き（蜜蝋クレヨン／クレパス）・絵の具（赤・黄）
感触遊び（寒天・氷・はるさめなど）
- 【戸外活動】 プール遊び・水遊び
- 【異年齢交流】 乳児交流・クローバーデイ
- 【栽培】 ミニトマト（水やり・観察・追肥・収穫）
- 【食育】 すいか（7月）・とうもろこし（8月）※内容は変更になる場合があります



散歩

HAT 内や近隣の公園へ散歩に行きました。自然に触れたり、馬型固定遊具に乗ってみたりと普段とは異なった環境で、それぞれが思い思いに遊んでいました。元気いっぱい身体を動かしたり、外気浴をしたりして過ごし、帰り道ではバギーに揺られながら、すやすやと眠る子ども達でした。



水遊び・プール遊び

ミニ園庭で少しずつ水遊びや泥遊びを経験しました。跳ね返る水を感じたり、泥をぎゅっと握ったりと様々な感触を楽しんだ子ども達。3期では、プール遊びが始まります。ミニ園庭にビニールプールやタライを用意し、手だけではなく、全身で水の感触を味わい、水の心地よさを感じられるようにしていきたいと思います。水が苦手な子は無理強いをせず、それぞれのペースで楽しんでいけるようにしていきます。夏ならではの遊びを子ども達と満喫していきたいと思います。





1さい
おいさまぐみ

たけなか だかはし
竹中 高橋
かとう おくにし
加藤 奥西

3期:夏を味わう期(7月1日~8月31日)

- 【ねらい】 水遊びやプール遊びを通して水に親しみを持つ
夏の暑さを感じる
- 【うた】 ♪きらきらぼし ♪たなばた ♪しゃぼんだま
♪うみ ♪アイスクリーム ♪おばけなんてないさ
- 【わらべうた】 かにどん かにどん・ももや ももや・おふね
なこかいとぼかい など
- 【室内遊び】 感触遊び(はるさめ・寒天・氷など) 絵の具遊び(黄)
- 【戸外遊び】 プール遊び・水遊び
- 【異年齢活動】 乳児交流・クローバーデー
- 【栽培】 夏野菜(ミニトマト)の水やり、追肥、観察、収穫
- 【食育】 すいか(7月)、とうもろこし(8月)
※内容は変更になる場合があります

排出遊び



赤色の絵の具で排出遊びをしました。紙の上で水を広げ、色の広がりや感触を楽しみました。指先で絵の具を付けたり、手のひらで思い切り塗ったり、それぞれのペースで感触を確かめながら楽しんでいました。最初は初めて触る絵の具に抵抗を感じていた子も、少しずつ慣れて両手で触ることができました。紙が赤色いっぱいになることで満足そうにしたり、集中して線を描いたりする姿が見られ、遊びを満喫している様子でした。他にも黄色や青色でも排出遊びを楽しんでいきたいと思います。



コーナー遊び



それぞれが好きな遊びを見つけて、遊びに夢中になれる時間が増えてきました。おままごとコーナーでは、お鍋に具材を入れて料理をしたり、構成コーナーでは、線路の上で電車を走らせたり、積み木を高く積み上げたりする姿が見られます。お友達が遊んでいる姿を見て同じ遊びをしてみたり、0歳児のお友達の頭を撫でたりと、遊びの中で子ども同士が関わる姿も見られるようになってきました。今後もそれぞれが興味のある遊びを満喫できるように関わっていきます。



2さい
なごさぐみ

まえだ いずみ こばやし
前田・泉・小林

【3期】夏を味わう期（7月1日～8月31日）



- 【テーマ】 夏ならではの遊びを楽しもう
- 【室内活動】 マーカー・泡遊び・絵の具（青色）・色水遊び・感触遊び（寒天・氷など）
- 【戸外活動】 散歩（HAT 内・近隣の公園）・プール
※気温によって考慮します
- 【うた】 ♪たなばた ♪みずあそび ♪アイスクリームのうた など
- 【わらべうた】 そうめんや・せんぞうやまんぞう・にゅうめんそーめん など
- 【集団遊び】 2人組を意識する活動（パフリング・コーンなどを使ってよーいどん）
- 【異年齢交流】 クローバーデー・乳児交流
- 【栽培】 夏野菜の収穫
- 【食育】 パイナップル（7月）・とうもろこし（8月）



そら豆とメロンの食育

5月にそら豆の食育をしました。そら豆を触ってから皮をむき、中に入っている豆を取り出しました。豆を取り出すことに苦戦していた子どもたち。指先を使って一生懸命取り出し、取り出した豆を嬉しそうに見せていました。そら豆のさやの部分を見たり触ったりすると「ふわふわしていて気持ちいい」「おうちがたくさんあるみたい」とそれぞれが感じたことを言葉にしていました。みんなで取り出したそら豆は茹でておいしく食べました。

6月はメロンの食育をしました。始まる前から「楽しみ」と言っており、メロンが出てくると「やったー」と喜んでいました。転がしてみたり触ってみたりすると「ぷつぷつしているね」と気付いていました。食べると「甘くて美味しい」「おかわりちょうだい」と大興奮の子どもたち。これからもたくさんの食材に触れていきたいと思います。



プール遊びが始まります

3期ではプール遊びが始まります。手だけではなく、全身で水に触れることの心地よさを感じられるようにしていきます。それぞれのペースで楽しみながら、夏ならではの遊びを満喫していきたいと思います。



ひらり 平葉・坂本

🌻🌻🌻 **3期（7月1日～8月31日）** 🌻🌻🌻

【テーマ】	夏の楽しさを知ろう
【絵画・制作】	七夕飾り～アルミホイルでにじみ絵～ ピザ作り（はさみで2回切り）
【季節の遊び】	ボディペインティング 色水遊び
【うた】	♪おばけなんてないさ ♪すいかのめいさんち ♪うみ ♪どんないろがすき ♪きらきらぼし
【運動遊び】	ゲーム遊び（2人組で協力して遊ぶ）
【戸外活動】	プール遊び
【農育・食育】	夏野菜の水やり・収穫 クッキング（ピザ作り）
【絵本】	なつやさいのなつやすみ そうのみずあそび



ミックスジュースを作ったよ

にじ組になって初めてのはさみに挑戦しました。はさみの使い方を確認し、1回切りをしてミックスジュースを作りました。様々な色の紙帯を果物に見立て、「イチゴジュースにする!」「バナナも入れる」などと自分の好きな色を選んでたくさん切ることができました。同じ色をひたすら切り続ける子どもや、いろいろな色を使ってジュースを作る子どもなど様々な姿が見られました。コップがいっぱいになるほど切り続けたり、おかわりをしたり夢中になっていました。

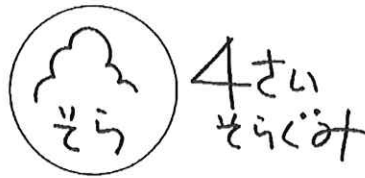


マーカーでにじみ絵



コーヒーフィルターを使って傘づくりをしました。「お家に虹色の傘あるよ」などと自分が使っている傘を思い浮かべながら、好きな色のマーカーを選んで自由に描くことができました。マーカーで自分だけの傘をつくれたら、雨を降らせて水で色がにじんでいく様子を「わぁ～!」と嬉しそうに見ていました。傘を頭にのせて「雨だ!」「つめたい」と雨を想像して楽しむ子どもの姿もみられました。





きさい いけがみ
笹井・池上

3期（7月1日～8月31日）



【テーマ】	夏を満喫しよう
【絵画・制作】	絵画（花火・雨）
【季節の遊び】	ボディペインティング
【うた】	♪たなばたさま ♪すいかのめいさんち ♪にじのむこうに ♪おばけなんてないさ ♪はなび
【音楽遊び】	楽器遊び（トライアングルを含めた打楽器でのリズム打ち）
【運動遊び】	2人組のゲーム遊び パラバルーン
【戸外活動】	プール
【農育・食育】	夏野菜の収穫 夏野菜のクッキング
【絵本】	こんやははなびたいかい あめかな



ピクニックをしたよ

クレパスで「お弁当」をお絵描きして、そのお弁当を使ってピクニックを楽しみました。お弁当を作る前に「お弁当にはどんなおかずがあるかな」とみんなで考えて、「いちご」「ウインナー」「ミートボール」など、たくさんのおかずが出てきました。お弁当を作り始めるとそれぞれに思い描いたお弁当ができあがっていき、「ここにいちごを入れたよ」「キティちゃんのお弁当作った」などと、お弁当箱にも装飾している子どももいました。そのお弁当と色水遊びで作ったジュースを園庭に持って行ったり、公園にお弁当箱を持って行ったりしてピクニックを楽しんでいました。他にも、子ども達が作ったおにぎりを屋上に持っていき、「おにぎりピクニック」をして満喫しました。



雨遊び(傘づくり)

梅雨に入り、そら組では傘遊びを楽しみました。最初は、傘を園庭に持っていき、ホースのシャワーで雨遊びをしました。傘にシャワーの雨が降り、大興奮の子ども達でした。そして、グループごとにオリジナルの傘を作りました。マジックで虹を丁寧に塗って描いたり、シールで水玉や花を表現したりと、4歳児ならではの工夫がたくさん見られました。雨が降っている日に、その傘を持って園庭に出ました。作った傘を嬉しそうに差し、雨の日を満喫していた子ども達でした。





5さい
かもめぐみ

福岡・まつだ
松田

【3期】夏を味わう期（7月1日～8月31日）

- 【テーマ】 星ってどこにあるのかな？
- 【絵画・造形】 絵の具を使った絵画、星や宇宙
- 【うた】 ♪お泊まり保育のうた ♪うちゅうせんのうた
♪ようかいしりとり ♪アイスクリームのうた
- 【ピアノ・楽器】 ピアノで音遊び ～ひげじいさん・タンギング～
- 【運動遊び】 人数集めのゲーム リトミック
- 【行事】 お泊まり保育
- 【戸外遊び】 プール・水遊び
- 【農育・食育】 夏野菜の観察・収穫 カレークッキング
- 【絵本】 はじめてのほしぞらえほん お化けの猛暑日

須磨シーワールド「海の生き物を見に行こう！」

1期、2期を通しては『魚』や『海の生き物』に関連した活動をたくさん行ない、いよいよ本物を見るために須磨シーワールドへおでかけしました。「どんな生き物に会えるかな？」「この生き物もいるかな？」とわくわくしながら、手作りの図鑑を作って、水族館へ行きました。水族館に入ると、今まで絵本や映像、図鑑で見てきた海の生き物達を目の前で見て、みんな大興奮でした。図鑑と同じ魚を見つけると「見て、一緒だよ」と魚にも見せてあげて、嬉しさを共有している姿もありました。その後の活動では、水族館の思い出を描き、廃材を使った製作にも取り組みました。たくさんの廃材から「これ（折りたたみの櫛）口に見える」、「タコの丸い体と口みつけた」など、自分のイメージを上手に表現して、個性豊かな生き物が、たくさん生まれました。子ども達を書いた説明文と一緒にデッキに飾っていますのでぜひご覧ください。



「ぼくらのせかい」ってどんな世界？

今年は万博が開催され、かもめ組でも『せかいいっしゅう』という、外国の挨拶が登場する歌を歌いました。また、『あおいそらにえをかこう』の「ぼくらのせかい」という歌詞から、みんなで自分だけの国の国旗を描きました。活動が広がり、次は「世界の国を作りたい」と子ども達が提案してくれたので、まだまだ世界が広がりそうです。

つりのせいせい

すえぐち
未口

今年も暑い日が続きそうですね。水分補給・塩分補給など暑さ対策をしっかりして暑い夏を乗り切りたいです。はっとこども園では、恒例となっている泥遊びを乳児・幼児ともに6月に行いました。その時の様子をお伝えします。

～泥遊びのようす～

普段の園庭遊びでも水を使った遊びが盛り上がり、泥遊び当日も水着や汚れてもよい服装で登園し、いつもと違った雰囲気「楽しみ」「早く遊びたい」とわくわくする声が多く聞こえていました。

乳児クラスでは、水をタライに入れ「ジャバーン」と子ども達にかけ水浴びをしたり、どろどろの園庭に水溜まりができるとその上に寝そべったりして泥の感触を楽しみました。砂場では、まったりと泥を触る姿もありました。

幼児クラスでは、にじ組からスタートして水遊びから泥遊びに変わっていくのを楽しみました。そら組・かもめ組がやってくるとホースの水やタライの水を使って園庭があっという間にびちゃびちゃになりました。保育者を筆頭に泥まみれになり、泥に埋もれてみたり泥団子を作ったり泥水が流れる道を作ったりと大胆に遊んでいました。

また、泥遊びが苦手な子も水遊びができるように場所を用意し、冷たい水に触れて気持ちよさそうにしていました。

子ども達はそれぞれの楽しみ方で水や泥を味わっていました。



お台所の先生から



なかい ふくい
中井・福井

《夏を元気に過ごすためのミネラルについて》

もうすぐ本格的な夏がやってきます。大人も子どもも元気に夏を楽しみたいですね。夏は沢山汗をかきますが、汗をかくことで失いやすいミネラルについてお伝えしたいと思います。汗には水分だけでなく、ミネラルも含まれており、特にナトリウム、カリウム、マグネシウムなどが失われます。ミネラルは体内で重要な役割を担っているため、汗をかいた際には水分補給とともにミネラルも補給することが大切です。この中でも体温や、水分の調整に重要なミネラルについて解説します。

【マグネシウム】

マグネシウムは骨の構成成分であるだけでなく、心臓や筋肉の機能、神経の機能や代謝に関係し、血圧や体温の調整に必要な栄養素として知られます。それだけでなくナトリウムとカリウムのバランスを整える働きもあります。また、血液に含まれる細胞の中を行き来して体温を調整していることが分かってきています。マグネシウムは尿や汗で排出されやすいので不足しやすく、特に沢山汗をかく真夏は注意が必要です。マグネシウム不足は筋肉の硬直や、こむら返りなどのけいれんを引き起こす可能性があります。

【カリウム】

カリウムは細胞の内側に多く含まれ、細胞の外側に多いナトリウムと作用しあい、またマグネシウムの助けも借りながら、細胞の浸透圧を維持したり水分を保持したりしてくれます。汗をかくとマグネシウムと同様に排出されてしまいます。カリウムが失われると細胞内が脱水症状を引き起こします。

このような重要なミネラルが汗により失われ、更に脱水により血液が濃縮されてしまうと体の状況に応じて適切に血液を臓器に送れなくなるため、熱中症などの際に深刻な症状をもたらします。マグネシウムはほうれん草、納豆などの大豆製品やゴマなどの種実類、わかめなどの海藻類、桜エビなどに多く、カリウムを多く含む食品は野菜、果物、いも類などです。

ミネラルの他にもたんぱく質を構成するアルブミンは血漿のタンパク質の60%を占め血液の量や、体内の水分量を調整しています。暑い季節にはタンパク質もしっかりと摂りたいものです。

是非意識的にこれらの食品を摂って元気に過ごしていきましょう。

7月7日は七夕の行事食です

昼食では“七夕そうめん” おやつに“さくべい”を提供します。七夕にさくべいを食べると無病息災に過ごせると言われており、それがそうめんへと変化し、七夕の行事食として定着しました。また、そうめんを天の川や織姫の織り糸に見立て、願い事を込めて食べる習慣もあります。



ほけんだより



看護師 ならき 栖木

梅雨が過ぎ太陽の日差しも年々厳しくなっています。夏は七夕まつりや、夏祭り、園ではプールも始まり子ども達にとって、楽しいことがいっぱいですが、熱中症に注意しながらこの夏を元気に過ごしていきましょう。

<熱中症は予防が大切です>

- ・ 涼しい服装、屋外では帽子を被る。
- ・ 日陰でこまめに休息、こまめに水分補給。
- ・ 日頃から暑さに慣れさせておく。
- ・ 食事、睡眠をしっかりとる。
- ・ 胃腸炎や、風邪にかかっている時は、熱中症にかかりやすいので注意が必要です。



もうすぐ楽しいプール遊びです。(プールで気をつけたい伝染病)

流行性角結膜炎（流行り目）→症状 ①結膜に充血 ②瞼の腫れ ③目やにが多くでる
④目の異物感

咽頭結膜炎（プール熱）→症状 ①高熱（38℃～40℃）②のどの痛み ③結膜の充血
④首や後頭部のリンパ節の腫れ

※これらはアデノウイルスによるもので強い伝染力があるので注意が必要です。

早目の受診をお願いします。

<プール遊び、水遊び> *こんな時はプールに入れません。 当日は

- ・ 熱がある、咳や鼻水がでる。
- ・ 下痢や腹痛がある。
- ・ 食欲がなく元気がない。
- ・ 結膜炎や、ものもらいなど目の病気がある。
- ・ 中耳炎や外耳炎など、耳の病気がある。
- ・ 傷やおでき、とびひがある。

- ↓
- ・ 朝食を食べてきてください。
 - ・ 体温を測り、排便、食欲など体調に気を配りましょう。
 - ・ 手足の爪を切っておきましょう。
 - ・ 睡眠を十分にとりましょう。



ウェルネス体育あそび

体育講師：難波 泰久

サーキット運動を中心に体育あそびを行なってきた中で、3歳児クラスのお友達も多くの動きを身につけてきています。走ったり、ぶらさがったり、渡ったりの基本的な動作に負荷をかけたり、4歳児では基本的な動作を正確に行ないながら、複合的な動作をたくさん経験していきます。5歳児クラスでは、同時に3つの動きを行えるように、同時により多くの動きを行ないながら、身体の使い方を身につけていきます。暑くなってくる季節ですが、どのクラスも繰り返しの実施とたくさんの運動量の確保も同時に行ないます。

第3期の取り組みとねらい

サーキット運動

○3 歳児クラス

U形サーキット

- ・U形のコースで行う事で、より多くのコースと動きに慣れていきます。
- ・サーキット運動に興味・関心を持ち、ルールを理解しながら基本動作を身に付けていきます。
- ・基本動作をたくさん経験していく中で、動きの安定を図っていきます。

○4 歳児クラス

U形サーキット

- ・基本動作では一つ一つの動きの正確さ（素早さ、バランス、連続性など）を図ります。
- ・複合動作①（～しながら～する。という2つの動作を同時に行なう。）を経験していきます。

○5 歳児クラス

U形サーキット

- ・一つ一つの動きの正確さ（リズム、力のコントロール、連続性など）を図ります。
- ・技能課題に取り組む中で、自尊感情を確かなものにする。
- ・複合動作②の経験（～から～して～する。という3つの動作を同時に行なう。）を取り組んでいきます。

ポイント指導

・3 歳児クラス

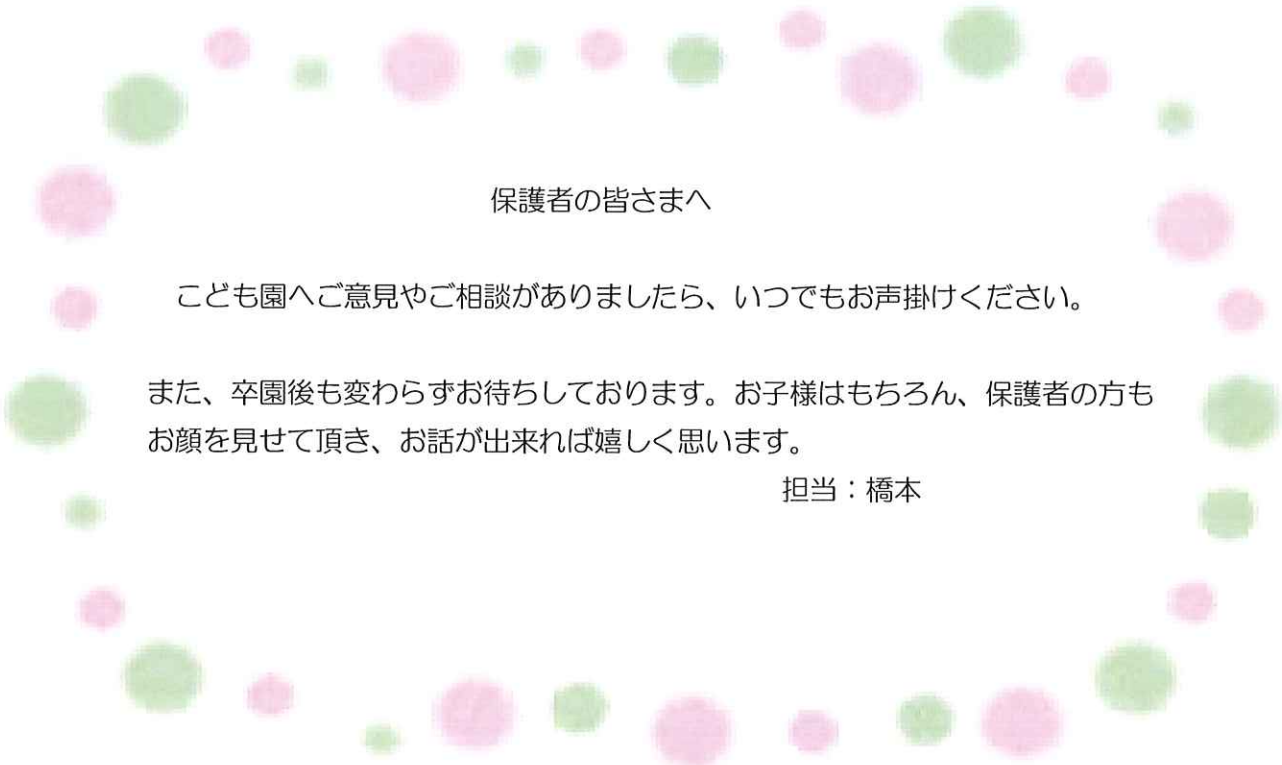
- ・マット「でんぐりがえり」⇒マットに手をつき、お腹を見ながら前に転がります。
- ・跳び箱「お山登り～ジャンプ」⇒腕支持で跳び箱にのぼって、ジャンプで立ちます。
- ・鉄棒「足タッチと足抜き回り」⇒鉄棒にぶらさがりながら鉄棒から手を離さず足をタッチしていきます。出来たら足を入れて回ります。

・4 歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒回転力を生みながら、まっすぐ回り起き上がります。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒助走から両足揃えてジャンプし、開脚で跳び越します。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒腕支持の姿勢をつくり身体を丸くし回ります。

・5 歳児クラス

- ・マット「後転」⇒マットに手の平をつき、マットを押しながら後ろに回ります。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒ふみきり坂を強くけり、お尻を高く上げながら跳び越します。
- ・鉄棒「逆上がり」⇒けり足と、脇の引き締めを行ないながら、振り上げのタイミングを合わせて強く蹴り上げます。



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方もお顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本